



鴨居にまつりが戻った！ 第22回 鴨居福祉まつり特集号

緑区福祉保健課長 米岡 由美恵

鴨居地区の皆さんこんにちは。福祉保健課の米岡と申します。

昨年は、鴨居地域ケアプラザでの「鴨居福祉まつり」に参加させていただきました。今年は今まで通り鴨居小学校で開催できたことを大変うれしく感じています。

私は20年前にも高齢者担当係長としてお祭りに参加させていただき、介護用品の展示や紹介を見て大変ありがたく感じたことを思い出しました。

今回は天気も良く、久しぶりのお祭りに皆さん心がウキウキしたのではないのでしょうか。私も皆さんの活動パネルや様々な出店を見て楽しませていただきました。

特に、保健活動推進委員による「ベジチェック」では、手のひらを機械にかざし野菜の摂取量を数値化していました。今回低い値であったらちょっと頑張っておニンジンやカボチャ等の緑黄色野菜をたっぷり摂取していただき更に健康な体作りをしていただけたら嬉しいです。

併せて、今回のようにお祭りを通じた地域でのつながり・顔の見える関係作りはフレイル予防にとっても大切なことです。今後も健康づくりの一翼を担う「鴨居福祉まつり」が続くことを願っています。

保護司 佐々 博史

昨年（令和3年）、保護司を拝命し、そのご縁で鴨居福祉まつりに参加させていただきました。

会長の木村さん、柳下さん、今辻さんの3名の先輩保護司とともに晴れ渡った晩秋のひとつき40年ぶりに訪れた母校鴨居小学校の校庭で「社会を明るくする運動」のPR活動を行いました。福祉関係の方々や多くのボランティアの方々の生き生きと活動している姿に接し、鴨居の地域力の強さに感動しました。

私も正直「保護司」という役を拝命した者の責任の重さを感じていました。

今日、多くの方々にお会いして少し気持ちが楽になりました。皆目的は一つ明るい地域社会を作るため、あるいは身近な支援者として地域を見守ること。私も皆様と一緒に「和の心」を大切にしていってより良い街づくりに少しでもお役に立てるよう、先輩保護司のご指導をいただきながら学んでいきたいと思っております。

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



おまつり風景 コロナ禍前を超える多くの皆様にご参加いただきました！



横浜市立鴨居小学校 校長 堤 達俊

11月3日、秋らしい青空の下、第22回「鴨居福祉まつり」が開催されました。コロナ禍の影響で、本校での開催は3年ぶりとなりました。

オープニングでは、本校5、6年生児童による鴨居ソーラン2022を披露させていただきました。皆、福祉まつりの開催を心待ちにしていたのでしょ。参加児童は89名にもなりました。運動会では地域の皆様に児童の演技を披露できなかったため、このような機会をいただき、大変感謝しております。子どもたちも充実した表情を浮かべていました。

その後は、「楽しもう！つながろう！顔の見える関係」のテーマ通り、多くの地域の皆様が、模擬店出店者の方々と交流を深めていらっしゃいました。ほかにも、鴨居囃子の演奏と踊りを楽しんだり、ベエごまに挑戦したりする子どもたちも数多くいました。私は、今年の4月に着任したばかりですが、そのような様子を拝見し、鴨居地区の熱い地域愛を強く感じることができました。

最後に、今回の開催に向けて、様々な準備を重ねていらした鴨居地区社協や関係者の皆様に深くお礼を申し上げます。来年度は、飲食を伴った以前のような祭りを開催できることを願っています。

鴨居小学校 PTA 会長 中村友哉

この度は『鴨居福祉まつり』に参加させていただいき、誠に有難うございました。

鴨居小学校PTAでは、コロナ禍で従来は実施していた地域の皆様や子どもたちと交流できる活動やイベントが自粛等で実施できず、何か新しい形でできる事は無いかと模索しておりました。

そのような中、社会福祉協議会より『鴨居福祉まつり』出店のご案内を頂き、飛びついて出店参加を決めさせていただきました。

出店では、『輪投げゲーム』を参加費無料の景品(お菓子)付きで実施をさせていただきました。ブースには多くの子どもたちや地域の方々がお越しくださり、沢山の方の笑顔が溢れておりました。予定をしていた来店者数を超え、景品も残ることなく全てお渡しすることができました。

久しぶりに、多くの子どもたちや地域の皆様と時間

を共にすることができたこともあり、私自身とても嬉しく感じております。これからも、鴨居福祉まつりをはじめとした鴨居地区の行事に参加させていただく事で子どもたちの成長をサポートしていければと考えております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。有難うございました。

参加してくれた鴨居小児童より

福祉まつり、5・6年生で踊ったソーラン節。運動会よりも少ない人数で完成させたにも関わらず、とてもいい踊りができました。これからも地域の人と伝統を繋げていけたらいいと思います。

松田明日花

本当に久しぶりの福祉まつりだったけれども、地域の方に話しかけてもらったり、社会のことについて教えてもらえてとてもためになりました。

田中唯利

僕が福祉まつりで楽しかったことはソーラン節と輪投げをしたことです。運動会でソーラン節を踊ってもう踊れないのかなと思っていたけど、もう一回お祭りでおどる機会ができて嬉しかったです。その後の出店では焼き鳥や輪投げがあって楽しかったし美味しかったです。また福祉まつりにいきたいです。

須藤蒼太

私は福祉まつりにでて久しぶりに地域の人との交流などができてとても楽しかったです！去年は、コロナで鴨居伝統のソーラン節を誰かに見てもらうということはなかったけれど、今年は地域の人たちにソーラン節を見てもらえて、とても嬉しかったです！これからも地域の人たちと関わって、もっと鴨居のことを知りたいです！！

小林さや



編集後記 今年の福祉まつりは、ホームグラウンドでの開催が叶い、晴天の下 500 名を超える来場者で賑わいました。これは、開催に当たりご協力を賜りました鴨居小学校をはじめ行政、各種団体や多くの地域の方々のお陰であり、感謝申し上げます。また、反省点も寄せられておりますので、来年はそこも改善して、皆が楽しめて役に立つ福祉まつりを引き続き目指してまいります。